

令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第2回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）オンライン

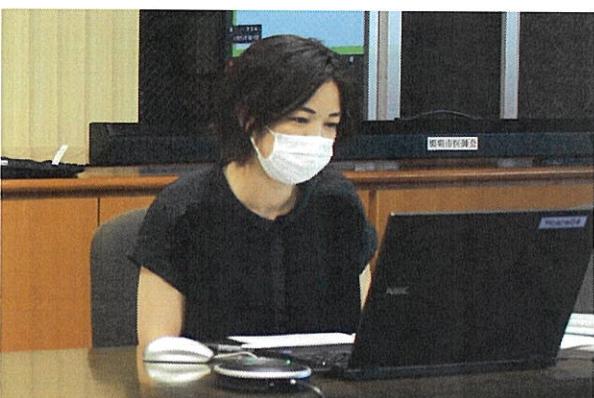
講義：『独居高齢患者の服薬アドヒアランスを考える』

講師：こくら虹薬局 薬剤師 鹿谷 友理恵 氏

○日 時：令和4年7月21日（木） 午後7時00分～8時30分

○場 所：Zoomによるオンライン研修会

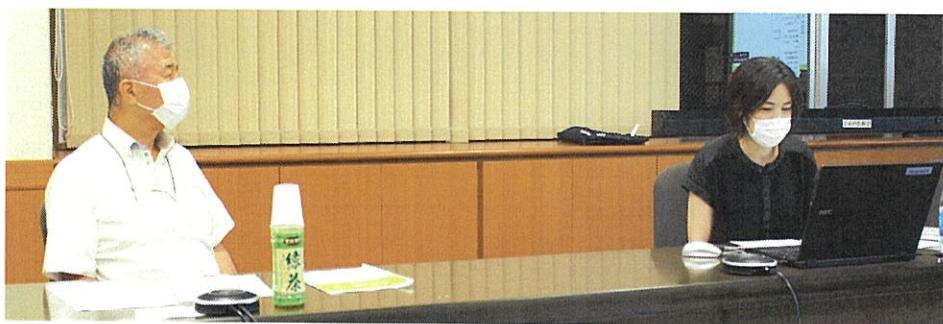
○参加者：65名



講師：鹿谷 友理恵 氏



司会：長嶺 勝 氏



こくら虹薬局の在宅医療

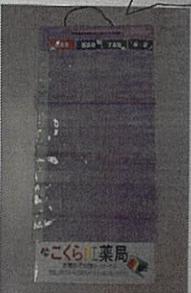
ステップ1：服薬支援

- 栄養管理（輸液管理）への処方支援
- 相互作用のチェック
- 残薬チェック
- 嚥下困難患者・認知機能低下患者への剤形選択・調剤方法の工夫・補助手段等の助言
- お薬カレンダー、追光袋の配布

ステップ2：患者支援

- 副作用のチェック
- バイタルチェック
- 食事・排泄・睡眠・運動を通した体調チェック
- 皮膚の状態のチェック

薬局より提供している
お薬カレンダー



令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

第2回 在宅医療・介護スクラム塾 『訪問薬剤』 アンケート結果

日 時：令和4年7月21日（木） 19:00～20:30

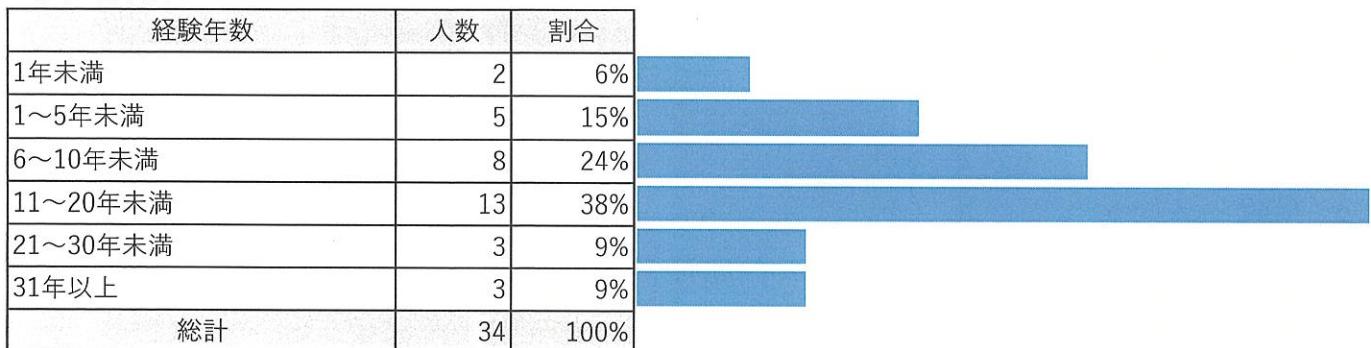
場 所：Zoomによるオンライン研修会

講 師：こくら虹薬局 薬剤師 鹿谷 友理恵 氏

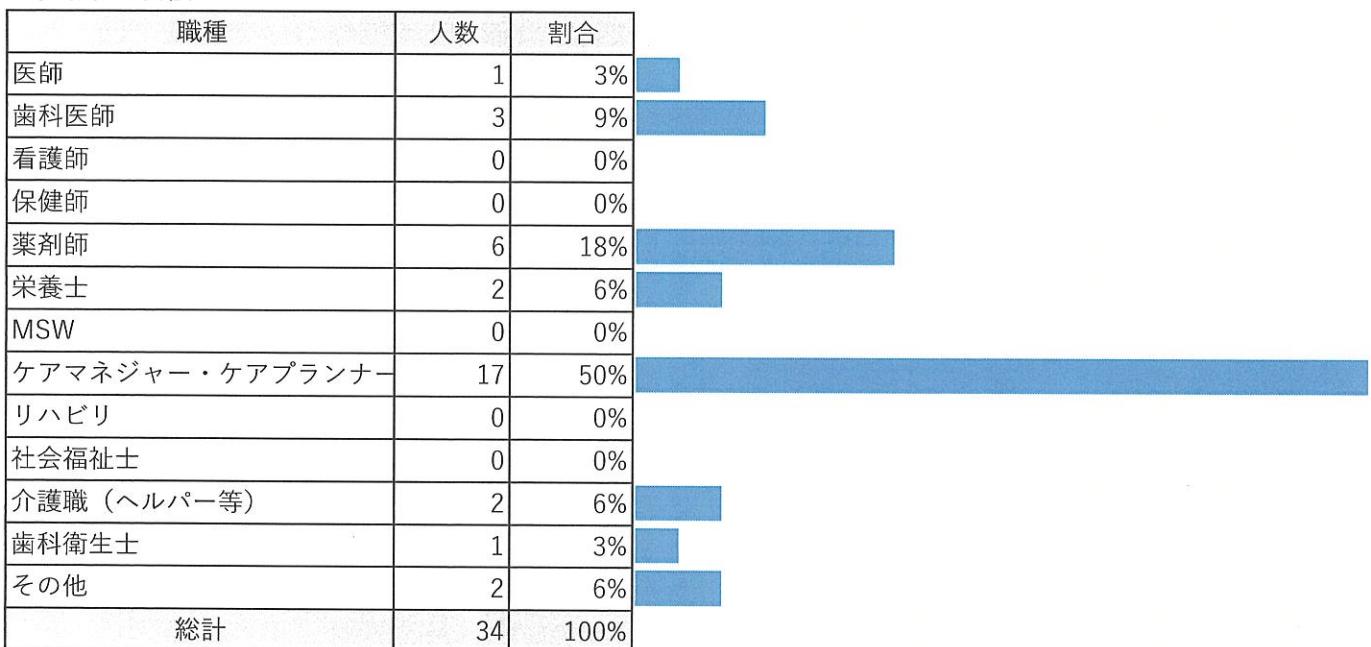
参加者：65名（医師2名、歯科医師4名、看護師1名、保健師1名、薬剤師14名、栄養士2名、歯科衛生士6名、ケアマネジャー・プランナー24名、リハビリ1名、介護職3名、その他7名）

アンケート回答者：34名

1. 経験年数について

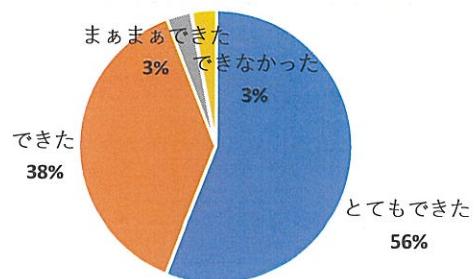


2. 職種の内訳



3. 領域別セッション「訪問薬剤」について理解できましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	19	56%
できた	13	38%
まあまあできた	1	3%
できなかった	1	3%
総計	34	100%



4. 演題：『独居高齢患者の服薬アドヒアランスを考える』（講師：鹿谷 友理恵 氏）について、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

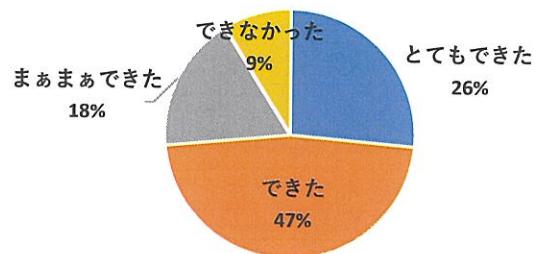
- ・なかなか薬剤師のお話を聞く機会がなかったので、とても勉強になりました。
- ・色々と工夫されていたので感心しました。
- ・私自身、在宅はやったことがないので、とても勉強になりました。訪問薬剤師の大切さ、服薬指導については他職種で必要性を共有することが大切なんだと分かりました。
- ・訪問薬剤師さんの業務内容がよく分かり、患者様との関わり方、経過の観察など情報の取り方など勉強になることが沢山あった。
- ・薬剤師として積極的に介入されているなあと感心しました。
- ・訪問薬剤師について（どのような活動をされているのか）初めて学ぶことができ、大変勉強になりました。
- ・独居高齢者を支えることはとても難しいが、多職種で連携することで、いろいろな視点から、良い支援につながると感じた。サービスだけではなく、友人や家族なども協力できるとなお良い支援に繋がると思いました。
- ・有料老人ホーム以外でも在宅で薬剤師さんがこんなにマネジメントされているなんて感動しました。これからもAさんへのより良い支援に繋げてください、応援しています。
- ・薬剤師の見えないところでの工夫などが勉強になりました。ありがとうございました。
- ・他職種で課題について、それぞれの考え方や自分の知らない情報を知ることができてとても良かった。
- ・多職種でできるだけ毎日関わっていくことが大切だと思った。口腔ケアや訪問マッサージなど気づきもあった。
- ・服薬管理の困難さが感じられた。しかし、その困難さに対して工夫されていると感じた。また、とても聞き取りやすく、聞いて飽きなかったです。
- ・似たような利用者様が居たので参考になった。老人保健施設や小規模多機能、看護多機能等勉強になった。
- ・介入してもお薬服用がなかなか難しい患者さんに様々な工夫をしていました、とても勉強になりました。
- ・とても分かりやすく良かったです。
- ・事例から服薬管理を考えるうえで、多職種の連携なしでは難しいこと、服薬管理の視点のみでなく、多職種がその専門性を活かした視点から意見交換すれば、これまで気づき得なかった課題や改善できる糸口を見つけることができると確信できる学習会で有意義でした。ありがとうございました。今後も連携していきましょう。
- ・訪問薬剤師の仕事の中から、ある患者さんについての課題の提示をありがとうございます。今後の活躍にも期待しています。
- ・薬剤師さんがこんなにきめ細やかにお家で患者さん一人ひとりに対応してくれているとは知らなかった。
貴重なお話を聞いて感謝します。私はグループホームで介護職をしていますので、入居者さんに薬を飲んで頂きやすい環境にあります。これをきっかけに、お薬のこと、効能や飲むタイミング、水分、副作用等、もっと興味関心を持って介助していきたいと思いました。また、多職種の方々との会話はとても刺激を受けました。ありがとうございました。
- ・ご本人様の状態に合わせて、とても丁寧な関わりをされていると感じました。
- ・訪問薬剤の紹介から症例報告まで、非常にわかりやすくまとめられており参考になりました。ありがとうございました。
- ・貴重な事例提供ありがとうございました。コロナ禍で電話診療も対応している状況もあり、服薬できていない高齢者が増えています。その人それぞれに異なりますが、まず病識、なぜこの薬を飲まないといけないのかをご本人、ご家族にしっかりと説明する事が大事だと思います。医師は診察して処方箋を出しますが、高齢者には良く理解できていないと思うので、そこらへんを薬剤師がしっかり担ってほしいところです。これからは訪問薬局のニーズは高い事でしょう。私も現在地域の薬局に5名程訪問薬局を導入しています。モニタリングで利用者から「訪問薬局を利用して良かった」との声があり、私も安心しています。鹿谷薬剤師さん今日はとても勉強になりました。他職種連携あります。今後ともよろしくお願いします。
- ・生活環境を踏まえた在宅服薬支援・工夫によりコンプライアンスの向上が見られた症例で参考になりました。
- ・とても分かりやすく勉強になりました。
- ・利用者目線で考えて色々工夫していると思いました。

令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第2回 在宅医療・介護スクラム塾 『訪問薬剤』 アンケート結果

- 折角の受講機会を設けて頂いたのですが、遅れての入室で受講できませんでした。申し訳ありません。いつかまた機会があれば、ぜひ参加したいと思います。次回は時間厳守で臨みます。本当にすみませんでした。
- 利用者の情報をしっかりと把握されており、利用者の観察を行い、特性を考慮しながら支援されている事に大変感銘を受けました。
- 薬剤師さんも在宅支援をこんなにマネジメントされているんだなあと感心致しました。今後の参考にさせていただきたいと思います、ありがとうございました。
- 職種による様々な問題点について学ばせて頂きました。有意義な時間になり、今後の引き出しも増えました。有難うございます。
- 訪問薬剤管理指導の支援内容が分かって良かったです。薬以外の事で、ここまでアセスメントされている事が分かり良かったです。機会があれば利用したいと思いました。
- 独居生活を送る利用者様の服薬を上手く飲ませることに苦慮されている様子が、自分の悩みと似ている面があり、良いテーマであったと思いました。

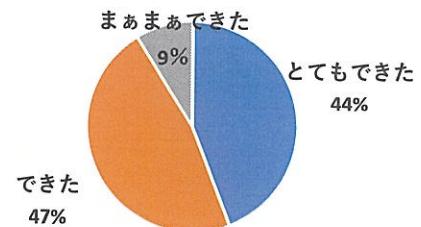
5. グループワークでは、ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	9	26%
できた	16	47%
まあまあできた	6	18%
できなかった	3	9%
総計	34	100%



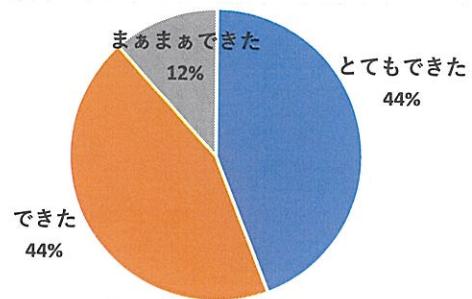
6. 在宅医療・介護の視点について学ぶことができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	15	44%
できた	16	47%
まあまあできた	3	9%
できなかった	0	0%
総計	34	100%



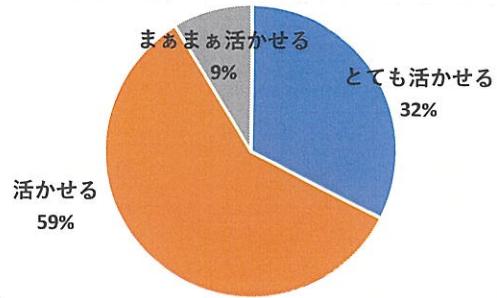
7. 多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	15	44%
できた	15	44%
まあまあできた	4	12%
できなかった	0	0%
総計	34	100%



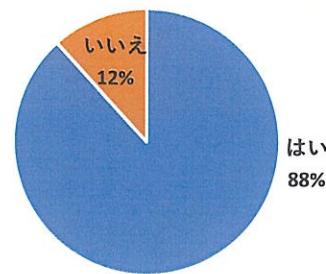
8. 明日からの業務に活かせますか。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	11	32%
活かせる	20	59%
まあまあ活かせる	3	9%
活かせない	0	0%
総計	34	100%



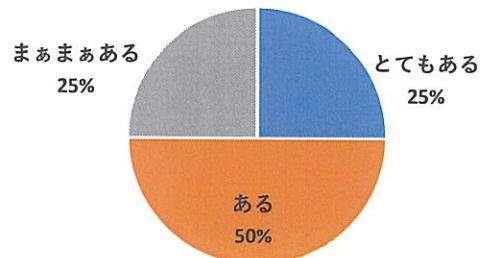
9. 現在、在宅医療・介護に従事していますか。

選択肢	人数	割合
はい	30	88%
いいえ	4	12%
総計	34	100%



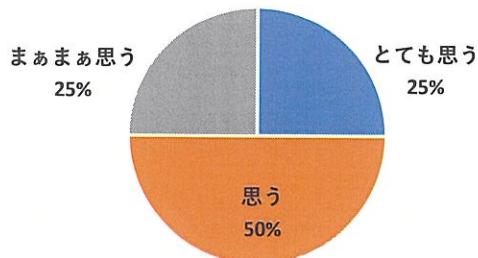
10. 在宅医療・介護に関心がありますか。 (問9で「いいえ」と回答した方への質問)

選択肢	人数	割合
とてもある	1	25%
ある	2	50%
まあまあある	1	25%
ない	0	0%
総計	4	100%



11. 今後、在宅医療・介護に関わってみたいと思いますか。 (問9で「いいえ」と回答した方への質問)

選択肢	人数	割合
とても思う	1	25%
思う	2	50%
まあまあ思う	1	25%
思わない	0	0%
総計	4	100%



12. 今回の在宅医療・介護スクラム塾の全体を通して、ご意見・ご感想をお聞かせください。

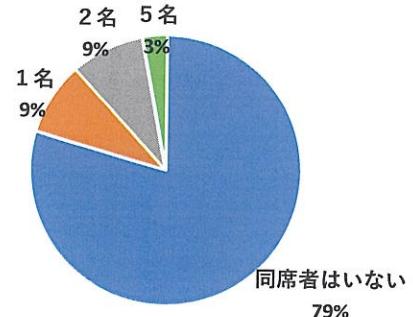
- ・他職種の意見を聞く場で参考になる事多かったです。ありがとうございました。
- ・歯科医師、歯科衛生士からの視点が学びとなりました。
- ・色々な職種の人と話ができる良かったです。
- ・事例を通したディスカッションを続けてほしいと思います。
- ・大変、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・訪問薬剤も活用できるサービスなどを感じました。また、歯科医師・歯科衛生士さんの口が乾燥している状態で芋は危ないので？デイでの食事形態も共有する必要があるなど参考になる意見もありました。今後のケアマネジメント業務の視点が豊かになった気がします。
- ・訪問診療の医師からのアドバイスが聞けてよかったです。
- ・毎回、勉強になります。
- ・今年度は職種別になっているが、これもまた良い考えだと思っています。とても勉強になっています。
- ・楽しかったです。医療との関わりが持てるのも大変良かったです。
- ・定期的に勉強会を通じて、毎回新しい発見があるので楽しい。
- ・他職種の方と在宅についてお話しでき、とても有意義な時間でした。
- ・介護サービス・医療サービスを利用したり、お友達などに協力してもらったり、環境整備などたくさんあることに気づくことができて良かった。

令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第2回 在宅医療・介護スクラム塾 『訪問薬剤』 アンケート結果

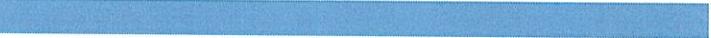
- 今後も多職種参加型の学習や意見交換ができればと思います。困っている事例の相談コーナーなどもあればいいかなあ！と思います。
 - 他職種の参加が多く、グループワークで学ぶことが沢山ありました。とても良い内容だったと思います。
 - ちょうど現在訪問中の患者さんも同じ課題を抱えており、訪問薬剤の利用を提案していこうと思いました。また、ポリファーマシーの問題などをテーマに訪問薬剤の第2弾をお願いしたいです。
 - 私自身、訪問薬局の必要性を痛感していました。毎回参加していますが、グループワークで他職種の意見も聞く事ができ、サービス計画書に反映する事ができます。職場以外で交流できる、在宅医療・介護スクラム塾に参加できる事に感謝しています。コロナ禍でこれからはzoom活用していろんな事例検討会ができたら良いなあと思っています。
 - グループワークで他職種と意見交換することができ非常に勉強になりました。それぞれが在宅訪問するだけではなく、情報共有することでより良い環境作りができると思います。往診だと検査データの取得や状況などの確認が難しいこともあるため、共有できる電子ツールなどもあればいいなと思いました。
 - 講義やグループワークを通していろいろな職種の意見が聞けて大変参考になりました。今後に活かしていくらと思います。
 - 他職種の意見を聞く事で、いろんな目線での意見が聞けて良かったです。ありがとうございました。
 - 事例に対し様々な分野の方の意見や支援方法の提案を聞く事ができて、とても勉強になりました。スクラム塾を通して、多職種との連携を深めていきたいと感じました。今後も参加したいと思います。
 - 時間の兼ね合いもあると思いますが、事例紹介とグループワークの間に補足で聞きたい情報（確認事項）について質疑応答の時間があると、またグループワークで良い意見交換ができるのかなと感じました。
 - グループワークの時間は良かったと思います。ただし少し時間を持て余した感も有りました。（5人でした）
- 1グループの人数をもう少し増やしてもと思いましたが、盛り上がる場合もありますよね。（笑）
- アプローチの仕方をたくさんのメンバーで考えることで、いろんな意見が聞けて参考になりました。とても有意義でした。
 - もっと色々な職種の方が参加して頂けると、支援にあたる上での参考になる塾だと感じました。

13. 受講時、同席者は何名いらっしゃいましたか。

選択肢	人数	割合
同席者はいない	27	79%
1名	3	9%
2名	3	9%
3名	0	0%
4名	0	0%
5名	1	3%
6名以上	0	0%
総計	34	100%



14. 同席者の職種について教えてください。（問13で同席者の数を回答した方への質問）

職種	人数	割合	
医師	0	0%	
歯科医師	1	7%	
看護師	0	0%	
保健師	0	0%	
薬剤師	2	14%	
栄養士	0	0%	
MSW	0	0%	
ケアマネジャー・ケアプランナー	5	36%	
リハビリ	0	0%	
社会福祉士	0	0%	
介護職（ヘルパー等）	0	0%	
歯科衛生士	1	7%	
その他	5	36%	
	14	100%	